

# 九建日報

発行所  
株式会社 九建日報社  
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19  
電話 代表092(431)5361番  
FAX 092(431)7613番  
購読料1ヵ月7,020円

北九州支局 TEL.093(921)5011  
長崎支局 TEL.095(827)5595  
熊本支局 TEL.096(273)8708  
大分支局 TEL.097(594)0518  
宮崎支局 TEL.0985(24)6688  
鹿児島支局 TEL.099(259)3426  
<http://www.kyuukennippou.co.jp>

## 北九州市と建設関連業4団体

### 働き方改革で共同宣言

#### 担い手確保へ労働環境改善

【北九州】北九州市と地元測量・建設コンサルタント関連4団体は19日、「働き方改革」推進共同宣言―写真―を行い、両者が共通認識のもと、働き方改革の取り組みを推進し、担い手の確保等に繋いでいくことを誓った。自治体と建設業団体が労働環境の改善に向け、長期休暇の確保に努めることとする取り決めを掲げ合ったのは、九州で初めてとみられる。



市役所で行われた共同宣言式には、石松毅彦北九州市技術監理局長、福島宏治（一社）建設コンサルタント協会九州支部

長、山田清（一社）北九州市建設コンサルタント協会副会長、中村哲也（一社）北九州GIS測量協会理事長、早川仁北九州建築設計監理協会会長が出席。石松局長は「これまで建設コンサルタント業界と北九州市は『月曜日は依頼の期限日』と『金曜日は依頼しない』などとするウィークリースタンスの

が実施され、更なる取組みが求められている。私どもは休みをしっかり取る団体だとアピールすることが大事と考え、ゴールデンウィーク、夏季休暇、年末年始休暇などの長期休暇確保を新たな取組みとして位置付けることとした。働き方改革の推進には、受発注者の理解と協力が不可欠であり、良好なコミュニケーションのもと、今後の働き方改革の成果が担い手確保に繋がるよう取り組んでいく」と主旨説明を行った。

働き方改革の推進が強化され、これまで以上に、働きやすくなる。休みやすい労働環境の改善に注力する必要がある。

（このため、測量・建設コンサルタント業界と市は協力・連携して、長時間労働の是正の一助となるよう、新たに長期休暇

を確保できる取組みを進めるように、打合せ、協議、指示、報告等を行わない

▽月曜日は依頼の期限日としない（マンデー・ノーピリオド）

▽金曜日は依頼しない（フライデー・ノーピリオド）

▽週1回以上は定時に帰るよう心がける（ワンウィーク・ノーオーバータイム）

▽17時以降の打合せは行わない（オーバーファイト・ノーミーティング）等。

な取組みとして位置付けることとした。働き方改革の推進には、受発注者の理解と協力が不可欠であり、良好なコミュニケーションのもと、今後の働き方改革の成果が担い手確保に繋がるよう取り組んでいく」と主旨説明を行った。

市では、建設業等の働き方改革の一環として平成28年4月から建設コンサルタントの設計業務における労働環境改善に繋がる、『月曜日は依頼の期限日としない（マンデー・ノーピリオド）』等の『ウィークリースタンス』に試行的に取り組んでいる。平成31年4月からは『残業時間の上限規制』が適用される等、働

試験に取り組み、1週間の受発注者の協議等あり方を定めてきた。この「時間外労働の上限規制」